

=A 票=

学 校 経 営 評 価 票 (年度末用)

氏 名

教育目標・教育計画領域

評価領域	P D S	評価要素	評価観 点	評 定
	自由記述			
① 教 育 目 標	P	目 標 認 識	① 学校教育目標の意義を理解するための場が設けられている。	
		目標設定への参加・共通理解	② 学校教育目標、重点目標、努力目標等の設定の過程に全職員が参加し、共通理解が図られている。	
	D	目標の具体化	③ 学校教育目標と学年目標・学級目標及び教科・領域の目標との関連が明確にされている。	
		保護者への周知・啓蒙	④ 学校教育目標や経営方針を保護者が理解し、協力するための手だてが講じられている。	
	S	評価計画の有無	⑤ 目標設定あるいは具体化の段階で、評価計画をもっている。	
		改善策へ反映する評価	⑥ 評価結果が目標計画の改善に生かされるよう配慮されている。	
自由記述				
② 教 育 課 程	P	編 成 の 基 盤	① 教育課程の編成方針が明らかであり、共通理解を図るための手だてがとられている。	
		職 員 の 参 加	② 教育課程の編成は、全職員の係分担によって行われている。	
	D	実践活動の重点	③ 学校課題は年度の重点目標として取り上げられ、創意ある実践が図られている。	
		教育課程の管理	④ 領域ごとの実践についての調整は、的確に行われている。	
	S	評価計画の有無	⑤ 教育課程の実践過程及び結果の評価方法が定まっている。	
		評価結果の活用	⑥ 評価結果は、次年度の教育課程の編成に生かされるように配慮されている。	
自由記述				
③ 教 科 指 導	P	年間指導計画の作成	① 教科の指導計画は、学習指導要領に基づき、地域や学校の実態に即した学校の創意によって作られる。	
		調整改善への配慮	② 年度途中において必要に応じ指導計画を加除・修正し、その適正化が図られるよう配慮されている。	
	D	指導案の作成・活用	③ 週案や日案や時案が作成され、授業に活用されている。	
		個人差への配慮	④ 児童・生徒一人一人の実態に応じ、適切な指導の手だてが工夫されている。	
	S	授業記録の累積、評価	⑤ 授業の実践状況を適宜記録し、計画立案や指導法の改善に生かすようつとめている。	
		学習評価結果の活用	⑥ 諸検査やテストの結果を、授業改善に積極的に活用している。	
自由記述				